

40年を超える東海第二原発の再稼働は許さない!

署名活動

スタート集会

東日本大震災後、停止したままの東海第二原発は、2018年11月をもって運転開始から40年を迎えますが、運転期間の延長を求める動きが出ています。

これに対して生活クラブ生協まちつくばとつくば・市民ネットワークは「20年延長申請に反対の意見書提出の請願署名活動」をスタートします。

今回の請願は、つくば市議会から国へ意見書を提出するためのもので、6月のつくば市議会へ提出する予定です。東海第二原発の現状について、具体的な話を聞き、私たちがどのような危険な状況におかれているか、傍観しているとどのようなことが起こるのか直視し、脱原発に向けて署名活動に参加していただければと思います。

2017年

4月16日 日 13:30~15:30 (開場 13:00)

春日交流センター 1Fホール【参加無料】

(つくば市春日2-36-1)

講演会

原発はなぜ危険なのか

講師 小川仙月さん(脱原発ネットワーク茨城 共同代表)

- ・原発のしくみ
- ・福島原発はどんな事故を起こしたか
- ・放射能汚染の実態
- ・放射性廃棄物の問題
- ・東海第二原発を動かしてはならない7つの理由

共催：生活クラブまちつくば つくば・市民ネットワーク 協賛：脱原発ネットワーク茨城

お問い合わせ：生活クラブ 牛久センター Tel 029-872-7521
つくば・市民ネットワーク Tel 029-859-0264